



# 機械受注統計調査報告

平成 25 年 7 ～ 9 月見通し



平成 25 年 8 月

内閣府経済社会総合研究所  
景気統計部

## ( 調 査 の 概 要 )

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また 調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね平成25年6月下旬と推定される。

昭和62年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

平成23年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

## ( 使 用 上 の 注 意 )

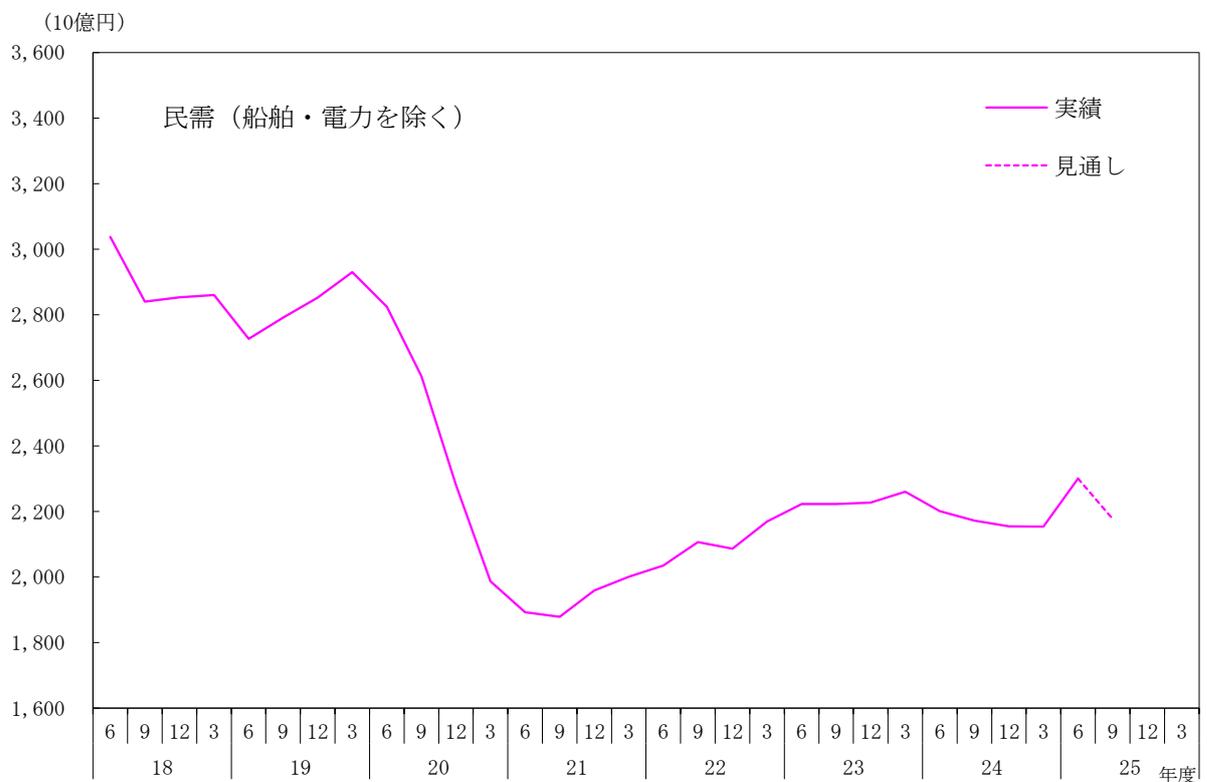
1. 平成元年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年3月調査の時点で季節調整値の改訂を行っている。  
季節調整方法は、X12-ARIMA 中の X11 を使用している。

## 平成 25 年 7 ～ 9 月の機械受注見通しについて

### 1. 集計結果の概要

- (1) 平成 25 年 7 ～ 9 月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で 6 兆 4,530 億円、前年同期の実績に対し 17.3% の増加、「船舶・電力を除く民需」で 2 兆 4,553 億円、同 11.3% の増加という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し 8.0% 増、「船舶・電力を除く民需」で同 0.1% 増の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（25 年 4 ～ 6 月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で 5.7% 減、「船舶・電力を除く民需」で 5.3% 減の見通しとなった。

第 1 図 受注額の実績と見通し（季節調整済系列）



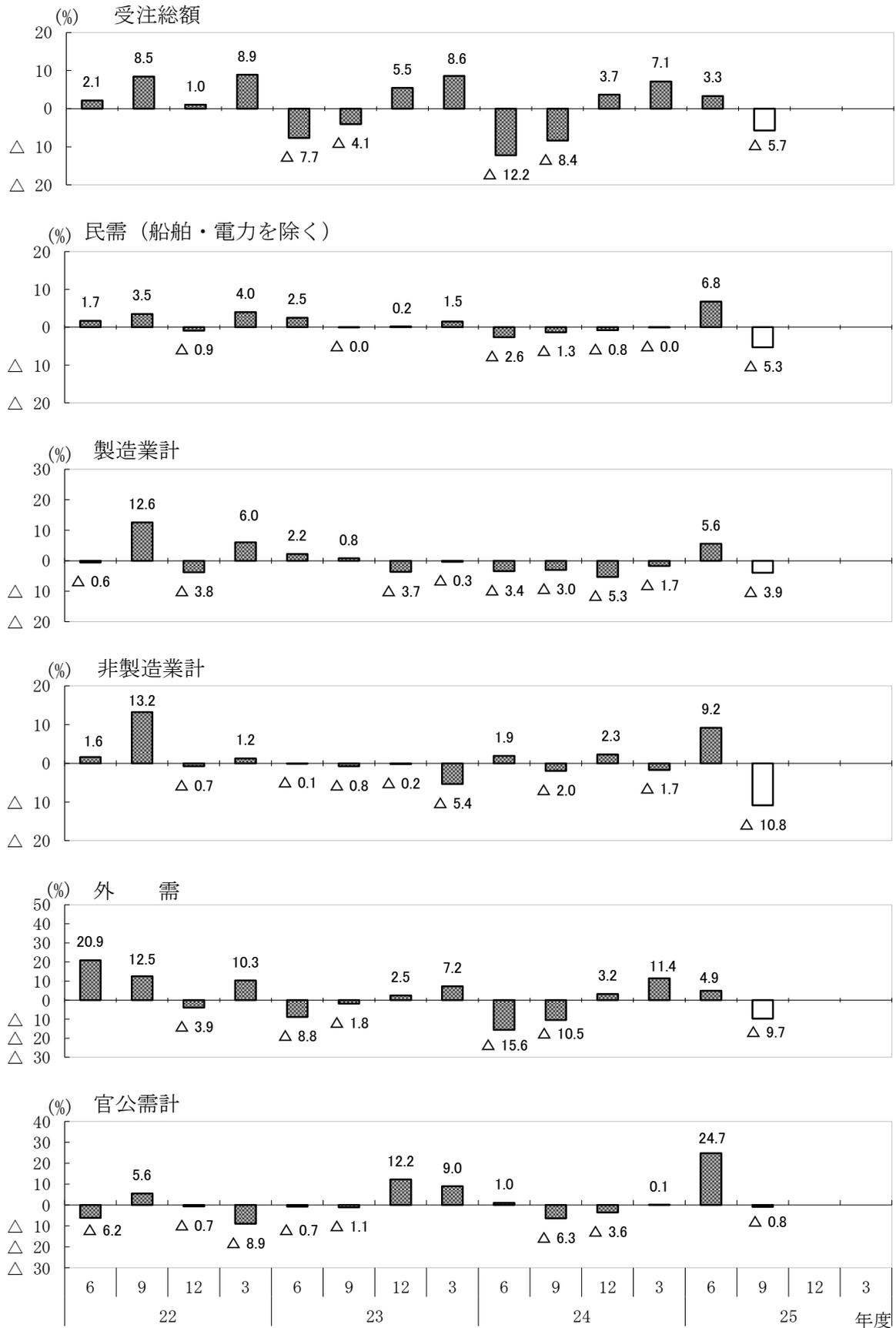
第1表 需要者別見通し額（季節調整済系列）

（単位：100万円，％）

需要者		期	平成24年 10～12月 実績	平成25年 1～3月 実績	4～6月 実績	7～9月 見通し
実 数	受注総額		5,637,901	6,041,002	6,240,596	5,882,027
	民需		2,534,138	2,547,742	2,675,433	2,469,924
	（船舶を除く）	（	2,534,555）	（ 2,482,809）	（ 2,658,293）	（ 2,442,116）
	（船舶・電力を除く）	（	2,154,611）	（ 2,153,851）	（ 2,299,929）	（ 2,177,242）
	製造業		855,016	840,694	887,463	852,503
	非製造業		1,700,856	1,671,893	1,825,124	1,627,206
	（船舶・電力を除く）	（	1,349,108）	（ 1,307,242）	（ 1,470,126）	（ 1,357,967）
	官公需		694,219	694,851	866,818	859,522
	外需		2,124,553	2,366,989	2,483,675	2,243,733
	代理店		264,842	299,987	264,310	294,505
前 期 比	受注総額		3.7	7.1	3.3	△ 5.7
	民需		△ 0.7	0.5	5.0	△ 7.7
	（船舶を除く）	（	△ 0.5）	（ △ 2.0）	（ 7.1）	（ △ 8.1）
	（船舶・電力を除く）	（	△ 0.8）	（ △ 0.0）	（ 6.8）	（ △ 5.3）
	製造業		△ 5.3	△ 1.7	5.6	△ 3.9
	非製造業		2.3	△ 1.7	9.2	△ 10.8
	（船舶・電力を除く）	（	5.6）	（ △ 3.1）	（ 12.5）	（ △ 7.6）
	官公需		△ 3.6	0.1	24.7	△ 0.8
	外需		3.2	11.4	4.9	△ 9.7
	代理店		△ 2.6	13.3	△ 11.9	11.4

- （注） 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じて算出している。  
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整済、前期比）



(備考) 平成25年4~6月期以前は実績値。

## 2. 需要者別見通しについて

### (1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

平成25年7～9月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比で見ると、受注総額は25年4～6月3.3%増の後、7～9月には、5.7%減の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は4～6月5.0%増の後、7～9月には製造業（3.9%減）、非製造業（10.8%減）が減少するとみられることから、合計では7.7%減となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は4～6月6.8%増の後、7～9月には5.3%減となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整済系列)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原系列	季節指数	季節調整済系列
受注総額	6,453,039	92.1	5,941,620	101.0	5,882,027
民需	2,821,302	89.1	2,514,815	101.8	2,469,924
(船舶を除く)	2,795,405	88.9	2,486,156	101.8	2,442,116
(船舶・電力を除く)	2,455,328	89.9	2,208,112	101.4	2,177,242
製造業	982,376	86.3	847,390	99.4	852,503
非製造業	1,838,926	91.3	1,679,593	103.2	1,627,206
(船舶・電力を除く)	1,480,432	94.2	1,394,704	102.7	1,357,967
官公需	753,610	103.1	777,253	90.4	859,522
外需	2,567,418	90.5	2,323,298	103.5	2,243,733
代理店	310,709	94.9	295,002	100.2	294,505

(2) 需要者別見通し額（原系列）

平成25年7～9月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は6兆4,530億円であり、前年同期の実績に比べ、17.3%増となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、平成25年7～9月には前年同期比8.0%増となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、製造業（3.5%減）、非製造業（3.2%減）がともに減少するとみられることから、3.8%減となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は0.1%増となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

期 需要者		平成25年	4～6月	7～9月	(参考) 単純集計値
		1～3月 実績	実績	見通し	
実 数	受注総額	7,079,208	5,759,857	5,941,620	6,453,039
	民需	2,847,309	2,590,321	2,514,815	2,821,302
	(船舶を除く)	( 2,765,656)	( 2,580,132)	( 2,486,156)	( 2,795,405)
	(船舶・電力を除く)	( 2,320,238)	( 2,284,874)	( 2,208,112)	( 2,455,328)
	製造業	925,109	876,773	847,390	982,376
	非製造業	1,922,200	1,713,548	1,679,593	1,838,926
	(船舶・電力を除く)	( 1,421,702)	( 1,411,445)	( 1,394,704)	( 1,480,432)
	官公需	1,104,350	642,971	777,253	753,610
	外需	2,813,563	2,268,922	2,323,298	2,567,418
	代理店	313,986	257,643	295,002	310,709
前 年 同 期 比	受注総額	△ 5.3	4.7	8.0	17.3
	民需	△ 2.0	2.5	△ 3.8	8.0
	(船舶を除く)	( △ 4.4)	( 2.5)	( △ 4.4)	( 7.5)
	(船舶・電力を除く)	( △ 4.6)	( 6.4)	( 0.1)	( 11.3)
	製造業	△ 12.1	△ 4.2	△ 3.5	11.9
	非製造業	3.8	6.3	△ 3.2	6.0
	(船舶・電力を除く)	( 2.8)	( 14.1)	( 4.6)	( 11.1)
	官公需	△ 6.9	7.4	17.1	13.5
	外需	△ 8.8	7.8	18.9	31.4
	代理店	4.2	△ 4.1	9.3	15.1

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

### (3) 需要者別達成率の動向

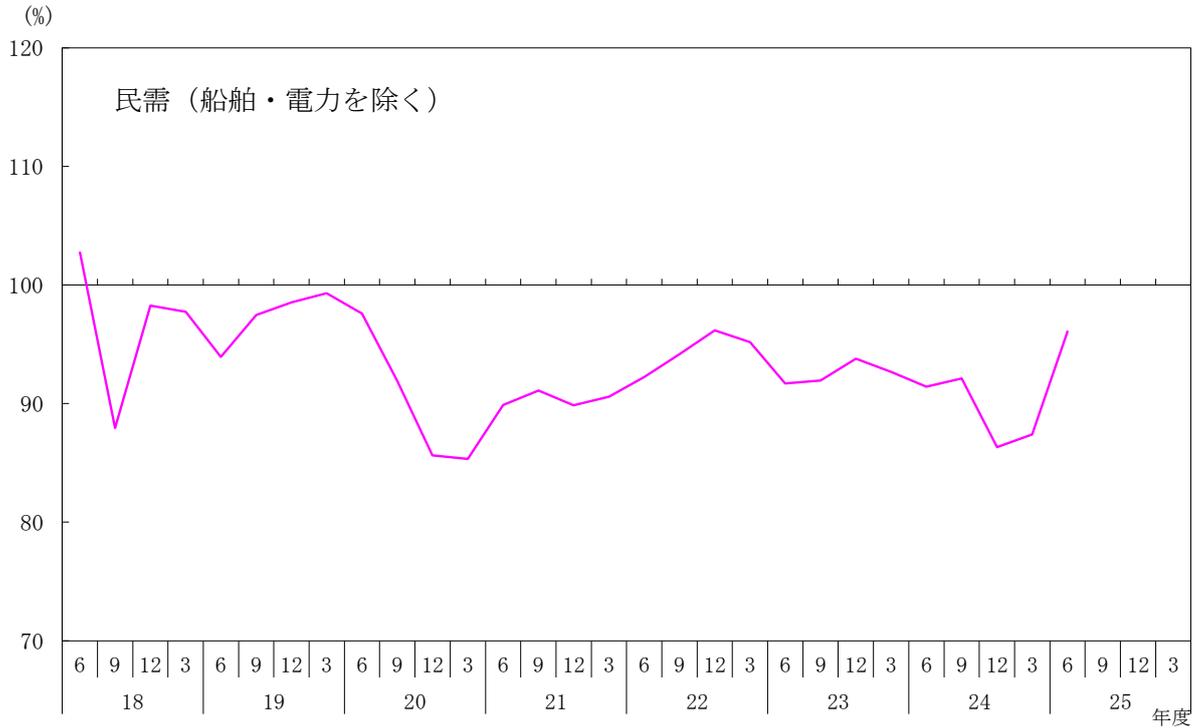
機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

平成25年4～6月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では96.5%と100%を下回り、1～3月期の達成率と比べ5.7ポイント上昇した(第3表)。

民需(97.5%)は同16.0ポイント上昇、「船舶・電力を除く民需」(96.1%)は同8.7ポイント上昇した。製造業(88.9%)は同5.1ポイント上昇、「非製造業(船舶・電力を除く)」(103.8%)は同14.3ポイント上昇した。

### 第3図 達成率（季節調整済）



（備考）達成率（季節調整済）は、（実績（季節調整済系列）/見通し（単純集計値、季節調整済系列））で算出している。

### 第3表 需要者別達成率（季節調整済）

（単位：％）

需要者	期	平成24年 7～9月	10～12月	平成25年 1～3月	4～6月	3期平均
受注総額		86.8	88.9	90.8	96.5	92.1
民需		91.9	88.4	81.5	97.5	89.1
	（船舶を除く）	（ 93.5）	（ 89.2）	（ 79.8）	（ 97.7）	（ 88.9）
	（船舶・電力を除く）	（ 92.1）	（ 86.3）	（ 87.4）	（ 96.1）	（ 89.9）
製造業		84.8	86.1	83.8	88.9	86.3
非製造業		97.0	90.6	79.3	104.1	91.3
	（船舶・電力を除く）	（ 96.6）	（ 89.4）	（ 89.5）	（ 103.8）	（ 94.2）
官公需		103.9	105.2	102.0	102.2	103.1
外需		81.7	84.5	90.8	96.1	90.5
代理店		101.7	97.7	95.9	91.2	94.9

3期平均は平成24年10～12月から25年4～6月までの3期の単純平均。

### 3. 機種別見通しについて

#### (1) 機種別見通し額

平成25年7～9月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比で見ると、船舶（292.9%増）、航空機（52.6%増）、原動機（20.3%増）、産業機械（16.5%増）及び電子・通信機械（3.4%増）で増加する見通しになっている。

反面、鉄道車両（44.2%減）、工作機械（21.4%減）、重電機（6.4%減）及び道路車両（4.1%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

		平成25年 1～3月 実績	4～6月 実績	7～9月 見通し	(参考) 単純集計値
実 数	原 動 機	706,824	513,278	618,521	592,239
	重 電 機	499,224	373,915	416,702	561,748
	電子・通信機械	2,143,698	2,115,436	1,944,345	2,088,043
	産 業 機 械	2,152,802	1,712,980	1,784,947	1,906,691
	工 作 機 械	190,820	222,615	204,216	237,275
	鉄 道 車 両	128,327	147,682	126,026	160,268
	道 路 車 両	242,022	225,917	232,037	240,258
	航 空 機	555,803	177,188	432,554	360,833
	船 舶	459,688	270,846	461,367	305,684
	合 計	7,079,208	5,759,857	6,033,948	6,453,039
前 年 同 期 比	原 動 機	△ 11.8	16.8	20.3	15.2
	重 電 機	7.0	△ 23.3	△ 6.4	26.1
	電子・通信機械	△ 2.0	6.6	3.4	11.0
	産 業 機 械	△ 13.5	5.6	16.5	24.5
	工 作 機 械	△ 25.8	△ 16.7	△ 21.4	△ 8.7
	鉄 道 車 両	68.2	70.5	△ 44.2	△ 29.1
	道 路 車 両	△ 6.6	△ 13.8	△ 4.1	△ 0.7
	航 空 機	△ 19.5	2.3	52.6	27.3
	船 舶	82.3	52.4	292.9	160.3
	合 計	△ 5.3	4.7	9.7	17.3

(注) 見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

## (2) 機種別達成率の動向

平成25年4～6月の機種別達成率をみると、船舶(210.4%)が前期と比べ98.2ポイント、原動機(129.5%)が同69.6ポイント、工作機械(104.5%)が同30.0ポイント、鉄道車両(93.4%)が同28.6ポイント、電子・通信機械(104.0%)が同9.9ポイント、重電機(75.1%)が同4.3ポイント上昇した(第5表)。

反面、道路車両(94.0%)が同9.3ポイント、産業機械(93.6%)が同6.2ポイント、航空機(122.4%)が同5.3ポイント低下した。

### 第5表 機種別達成率

(単位：%)

	平成24年 4～6月	7～9月	10～12月	平成25年 1～3月	4～6月
原 動 機	102.6	98.6	123.8	59.9	129.5
重 電 機	112.2	71.6	76.7	70.8	75.1
電子・通信機械	107.0	96.2	81.3	94.1	104.0
産 業 機 械	84.0	76.7	87.5	99.8	93.6
工 作 機 械	94.3	88.5	79.2	74.5	104.5
鉄 道 車 両	45.9	107.5	77.6	64.8	93.4
道 路 車 両	114.7	100.0	92.4	103.3	94.0
航 空 機	128.5	96.5	109.5	127.7	122.4
船 舶	122.5	58.1	130.2	112.2	210.4
合 計	97.7	86.8	88.3	90.1	102.0

(注) 達成率は(実績(原系列) / 見通し(単純集計値))で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（平成25年6月調査）  
平成25年7～9月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

需要者別	機種別						
	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械		
受 注 総 額	592,239	561,748	2,088,043	1,906,691	237,275		受 計
民 需	293,912	223,289	1,239,488	789,789	82,418		民 計
製 造 業	82,625	64,595	343,184	360,550	80,915		製 計
非 製 造 業	211,287	158,694	896,304	429,239	1,503		非 計
内 電 力 業	176,677	118,985	21,328	23,077	10		電 力
官 公 需	26,420	72,687	372,707	125,106	247		官 計
外 需	268,102	187,727	437,144	871,786	150,738		海 外
代 理 店	3,805	78,045	38,704	120,010	3,872		代理店

需要者別	機種別					
	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	160,268	240,258	360,833	305,684	6,453,039	受 計
民 需	85,081	56,126	25,302	25,897	2,821,302	民 計
製 造 業	17,975	746	24,306	7,480	982,376	製 計
非 製 造 業	67,106	55,380	996	18,417	1,838,926	非 計
内 電 力 業	0	0	0	0	340,077	電 力
官 公 需	19,081	2,703	123,160	11,499	753,610	官 計
外 需	54,147	134,107	195,379	268,288	2,567,418	海 外
代 理 店	1,959	47,322	16,992	0	310,709	代理店